

報道関係者 各位

平成21年5月11日
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3595)3040
内線(8778、8779、8780)

5月8日 NW19便の搭乗者における新型インフルエンザ
(インフルエンザA/H1N1)患者について

5月8日 NW19便(ミネアポリス発成田着)にて成田に到着し、NW29便(成田発北京着)にて中国に入国した、新型インフルエンザ(インフルエンザ、A/H1N1)患者について中国衛生部から以下のとおり報告がございましたので、現時点での状況及び行政の対応について報告いたします。

○中国衛生部発表

NW19便(ミネアポリス発成田着)にて成田に到着し、NW29便(成田発北京着)にて中国に入国した30歳代男性一名が新型インフルエンザ(インフルエンザ、A/H1N1)であることが確定した。

1. 概要

中国衛生部によると、患者は中国人で30代の男性。5月8日に米国(ミネアポリス)より、成田経由で北京に入ったところ。5月9日に発熱等の症状が出現し、検査をしていた。

2. 患者が搭乗していた飛行機の便名

(続く)

5月8日

NW(ノースウェスト航空)19便(ミネアポリス発成田着)

NW(ノースウェスト航空)29便(成田発北京着)

※ 中国外交部によると、NW(ノースウェスト航空)29便には100人以上の外国人
が同乗していた模様で、そのうち24名が日本人であったとのことであった。

3. NW(ノースウェスト航空)19便に関する対応について

(1) 患者が着席していた席番号について

患者は25Eに着席していたことがわかっている。

(2) NW(ノースウェスト航空)19便に同乗していた乗客について

111名(うち日本国籍が89名)が日本に入国していたことがわかっており、うち
患者との濃厚接触者の範囲に該当する者は10名。

(3) 今後の対応について

各自治体に対し、NW19便搭乗者のうち1名が中国において(インフルエンザ、
A/H1N1)を発症した旨を伝えるとともに、入国した111名の健康状態の調査
を各自治体に依頼済み。また健康監視についても依頼中。